



The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships
30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534

Tel: 81-3-3888-8256 Fax: 81-3-3888-8264 E-mail: shouhei-au@aots.jp URL: <http://www.aots.jp/>

技術協力活用型・
新興国市場開拓事業
(研修・専門家派遣事業)

2019年9月

募集要項

ミャンマーリーダーシップ研修コース

The Leadership Program for Myanmar

[MMLD]

2020年1月30日～2月12日

1. コース開設の背景：

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS は 1959 年（昭和 34 年）8 月に日本で最初の民間による技術協力機関として通商産業省（現・経済産業省）の認可を受け設立され、これまでに日本で実施した研修には、2018 年度（平成 30 年度）までに世界 171 カ国から延べ 194,000 人余りが参加したほか、海外で実施した研修にも延べ 204,000 人余りが参加しています。

ミャンマーリーダーシップ研修コース（MMLD）は、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）が「技術協力活用型・新興国市場開拓事業（研修・専門家派遣事業）」のスキームで実施する管理研修コースの 1 つです。

AOTS ミャンマー同窓会（MHAA）の協力により行われ、企業または組織で働く経営者・経営幹部が、日本企業で実践されているリーダーシップを学び、自らの軸となる「リーダーシップの持論」を醸成することにより、リーダーシップスキルを高めることを目的としています。

2. 対象国：

ミャンマー

3. 参加者の人数：

22 名

4. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、組織の経営者・経営幹部、および上級管理者である方
- (2) 原則として、年齢は 20 歳以上の方
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 十分な英語の読み書き能力を有する方
- (5) 心身健康な方
- (6) ミャンマーに居住の方
- (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
- (8) 過去に低炭素技術輸出促進人材育成事業及び技術協力活用型・新興国市場開拓事業（研修・専門家派遣事業）の研修制度で来日した方は、帰国後半年（183 日）以内に開始されるコースに応募することはできません。

* 勤務先が日系企業、日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業の方が望ましい。（日系企業や日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が高くなります。）

注意：

- (1) コース参加者は、研修コースの全てのカリキュラムに参加する必要があります。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) 日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。

- (5) AOTS の管理研修コースは、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。
- (6) 申し込み人数が定員を上回る場合は、日本の受入企業または海外の派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

5. 応募方法：

日本国内の法人（親会社等）を通じて申し込む場合と、海外の現地法人が直接 AOTS に申し込む場合では、応募方法、提出書類等が異なりますので、ご注意ください。

（日本国内の法人を通じてのお申込みの場合）

AOTS のホームページ内の以下の案内をご参照の上、応募書類一式を **2019 年 11 月 19 日（火）** までに、AOTS 研修・派遣業務部（10．お問合せご参照）に到着するよう提出してください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/oda/>

※上記 AOTS 所定様式は当協会ホームページからダウンロードできます。

【日本語】 <https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/download/#kanri-shinkokoku>

（海外の現地法人から AOTS に直接お申込みの場合）

AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体を通して、以下の応募書類一式を **2019 年 11 月 19 日（火）** までに AOTS 事業統括部に到着するよう提出してください。

応募書類の提出期限は、各団体によって異なりますので、AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

お申込者には AOTS 海外事務所もしくは海外協力団体による面接をさせていただきます。

- (1) 研修申込書、研修生個人記録申告書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (2) 問診書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
- (3) 顔写真（4×3cm）2 枚（裏面に名前を書いてください）
- (4) 勤務先概要を紹介する資料
- (5) パスポートコピー
※パスポートをお持ちでない場合は、自動車免許証コピーや ID カードコピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）を提出してください。
- (6) 事前研修レポート・事前テスト
- (7) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- (8) 研修生個人情報取り扱いについて（AOTS 所定様式）
※この書類は、本人が署名の上ご提出ください。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- (9) 管理研修の研修効果について（AOTS 所定様式）
※この書類は、質問形式となっております。原則として本人の勤務先の代表者の方がご記入ください。（本募集要項の最後にこの様式があります。）
- (10) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

注意：

※ソフトコピーでの書類は受け付けません。

※他にも必要に応じて書類を求められることがあります。

※上記 AOTS 所定様式については AOTS 海外事務所もしくは AOTS 事業統括部（10．お問合せご参照）にお問合せください。

提出された応募書類は、2019年12月19日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTSより連絡いたします。

注：応募者が締切日時点で20名に満たない場合、本コースを中止または延期します。

6. 研修コースの概要：

■ 目的

- (1) リーダーシップの基礎知識について理解を深め、自らの経験を振り返り、自身の軸となるリーダーシップ持論の醸成を目指す。またその上で、モチベーション向上、人材育成、イノベーションの創出など、経営者・経営幹部として発揮すべきリーダーシップについて理解を深める。
- (2) リーダーとしての視野を広げ、帰国後に参加者の企業・組織が直面している課題に対してリーダーシップを発揮し、その実現に向けた行動計画（アクションプラン）を作成する。

■ 期間

2020年1月30日（木）～2月12日（水）（2週間）

■ 内容

【第一段階】

企業・組織の経営者・幹部としてのリーダーシップの基礎を学び、自身のリーダーシップスタイルや、強み、弱みを分析することにより、自身のリーダーシップに関係する問題、課題を把握する。

【第二段階】

リーダーシップを発揮するために必要なノウハウを学ぶ。具体的には、理念・ビジョンの策定方法や、部下や顧客、ビジネスパートナーへの浸透、共有化の方法、チームのモチベーションの維持・向上の方法、イノベーションの創出、及び人材育成の方法等を習得する。事例を通して、日本企業の成功したリーダーのリーダーシップの特徴を理解し、企業見学を通じて、経営者・経営幹部に期待されるリーダーシップやイノベーションについて学ぶ。

【第三段階】

将来自身が実践したいリーダーシップスキルを明確にすると同時に、帰国後に実行する問題解決や課題達成について整理する。その実現に向けて実践すべきことを行動計画としてまとめ、実現のために自身がいかにか組織内でリーダーシップを発揮していくか最終日に発表する。

コースは通常午前3時間、午後3時間の講義からなり、夕食前にグループ討論が行われます。日程表（予定）をご覧ください。

■ 使用言語

講義、企業見学、演習はミャンマー語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

■ コースディレクター

大嶋 淳俊氏
宮城大学 事業構想学群 教授

三菱UFJ系総合シンクタンクにおいて、「人材」「IT活用」「グローバル」を柱に、政府の調査研究や民間企業のコンサルティングに多数従事。APEC（アジア太平洋経済協力）の人材育成事務局に出身し、産官学連携を推進。国内外で「リーダーシップ開発」や「IT活用」などに関する研修講師も担当。現在は宮城大学で「ITマネジメント」、「ビジネスプランニング」の講義を担当している。また、立教大学（eビジネス&マーケティング）でも講師を務めているほか、昭和女子大学 現代ビジネス研究所研究員でもある。書籍執筆多数、国内外で150件以上の講演・発表。

■ 研修場所と宿泊施設（予定）

AOTS 東京研修センター（TKC）

<http://www.aots.jp/jp/center/about/tkc.html>

120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話：03-3888-8231（受付） ファックス：03-3888-0763

7. 経費：

<日本国内の法人からお申し込みの場合>

以下の試算例をご参照ください。

【試算例 1】中堅・中小企業の場合

1/29来日・1/30～2/12研修コース参加・2/13帰国

(日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	<u>157,794</u>	105,196 [2/3]	52,598 [1/3]
2. 研修実施費	<u>408,000</u>	248,000	160,000
3. 国内移動費 (成田 空港 - 東京研修センター)	<u>5,360</u>	5,360	
合計	<u>571,154</u>	<u>358,556</u>	<u>212,598</u>

【試算例 2】一般企業の場合

1/29来日・1/30～2/12研修コース参加・2/13帰国

(日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	<u>157,794</u>	52,598 [1/3]	105,196 [2/3]
2. 研修実施費	<u>408,000</u>	204,000	204,000
3. 国内移動費 (成田 空港 - 東京研修センター)	<u>5,360</u>	5,360	
合計	<u>571,154</u>	<u>261,958</u>	<u>309,196</u>

【試算例 3】重点分野の場合

1/29来日・1/30～2/12研修コース参加・2/13帰国

(日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	<u>157,794</u>	78,897 [1/2]	78,897 [1/2]
2. 研修実施費	<u>408,000</u>	218,000	190,000
3. 国内移動費 (成田 空港 - 東京研修センター)	<u>5,360</u>	5,360	
合計	<u>571,154</u>	<u>302,257</u>	<u>268,897</u>

※受入費は下記受入費基準額一覧をもとに計算しております。

※渡航費は補助対象外となります。

※別途、運営賛助金のお支払いについてご相談させていただきます。

※研修コース参加後に現地研修をご希望の場合、経費については、AOTS研修・派遣業務部 研修業務グループ（10. お問い合わせご参照）にお問い合わせ願います。

※中堅企業とは資本金 10 億円未満の企業、中小企業とは中小企業基本法に規定する中小企業、一般企業とは中堅企業、中小企業以外の企業をいいます。

◎受入費基準額一覧

AOTS 研修センター 宿舎費・食費	来日日のみ	8,180 円/泊
	来日日以外	9,020 円/泊
研修旅行時	宿舎費	10,267 円/泊
	食費	2,620 円/泊
雑費		1,040 円/泊

※上記金額は消費税 10%適用（2019 年 10 月 1 日施行予定）時の金額です。

<海外の法人からお申し込みの場合>

英語版募集要項(The Program Outline)をご参照下さい。下記 URL より該当コースの募集要項をダウンロードください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/course/>

8. 査証 (V I S A) の取得について :

(1) 在留資格

日本で研修するために必要な在留資格は「研修」です。

(2) 査証の取得

AOTS 研修参加者は、AOTS が発行する「GUARANTEE LETTER」等必要な申請書類をもって在外日本国大使館/総領事館 (以下「在外公館」とする) にて「研修」査証の申請をし、査証を取得していただきます。ただし、申請書類が本省照会となり時間がかかる場合がありますので時間に余裕をもって申請願います。

(3) 注意事項

既に「短期滞在査証」、「短期数次査証」、「A P E C ・ビジネス・トラベルカード (A B T C)」等、「研修」以外の査証を取得している方、または査証免除国・地域からの参加者は、既存の査証が日本での研修コース参加という滞在資格に合致しているかについて、必ず最寄りの在外公館にて事前確認してください。

9. 個人情報の取扱いについて :

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者： 一般財団法人海外産業人材育成協会 総務企画部長

連絡先： 総務企画部 総務グループ

電話：03-3888-8211 E-mail: kojinjoho-cj@aots.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚 AOTS の個人情報保護方針は、<http://www.aots.jp/jp/policy/privacy.html> をご覧ください。

10. お問い合わせ：

一般財団法人 海外産業人材育成協会

日本国内企業からのお申込の場合

研修・派遣業務部 研修業務グループ

住所 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-5 白鶴ビル 4階

電話：03-3549-3051

Fax：03-3549-3055

E-mail: g-ukeire-ak@aots.jp

海外からのお申込の場合

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256

Fax：03-3888-8264

E-mail: shouhei-au@aots.jp

海外事務所

ヤンゴン事務所 (Yangon Office)

所長 馬場 宏和

住所：Room Unit 401, Yuzana Hotel 4th Floor, 130 Shwe Gon Taing Road, Bahan Township, Yangon

電話：95-1-8604922

E-mail: info@aots.org.mm

ミャンマーリーダーシップ研修コース[MMLD] 日程（予定）

2020年1月30日～2月12日

AOTS 東京研修センター（予定）

月/日	午 前	午 後
1/29 (水)	(来日)	
30 (木)	オリエンテーション 開講式	講義・演習： リーダーシップ概論 (1) ・リーダーシップの基礎 ・自身のリーダーシップスタイル ・強み・弱みの分析
31 (金)	講義・演習： リーダーシップ概論 (2) ・自身のリーダーシップに関する問題・課題の把握 ・イノベーションを創出するリーダーシップ	企業見学： 製造現場における改善活動紹介
2/1 (土)	休日	
2 (日)	休日	
3 (月)	講義：日本企業のリーダーシップの実践(1) ・企業経営者のタイムマネジメント実践術 ・自分と人を活かすリーダーのマネジメント	企業見学：日本企業の経営者育成事例紹介
4 (火)	講義・演習：組織のモチベーション向上とエンゲージメント ・働く人をやる気にさせる、組織を強くするための方法 ・4つの概念(モチベーション、コミットメント、ロイヤリティ、エンゲージメント)の理解	
5 (水)	企業見学 (遠隔地)	企業見学：日本企業の現場活性化事例紹介
6 (木)		企業見学：日本を代表する製造会社創立者のリーダーシップ事例紹介
7 (金)		企業見学：自主的に経営に参加する「全員参加経営」事例紹介
8 (土)	休日	
9 (日)	休日	
10 (月)	講義：組織変革とリーダーシップ ・ケーススタディを通して、組織変革におけるリーダーシップのあるべき姿を学ぶ	講義：デジタル時代の経営リーダー ・どのように IT を活用すべきか
11 (火)	講義：日本企業のリーダーシップの実践(2) ・海外進出時のリーダーシップについて ・人材育成の取り組み事例	講義：フォロワーシップ ・フォロワーシップとリーダーシップ ・優れたフォロワーとしてのあり方 ・フォロワーシップのスタイルの見直し
12 (水)	最終レポート発表	最終レポート発表 修了式
13 (木)	(帰国)	

注意：

- (1) 上記のスケジュールは、講師や協力企業の都合、その他のやむをえない事情のために変更されることがあります。
- (2) 夕食後グループ討論を行うことがあります。
- (3) 土曜と日曜は原則として休日ですが、必要に応じて講義の予定が組まれることがあります。

PRE-TRAINING REPORT
- The Leadership Program for Myanmar
[MMLD]

This document will be used as a reference material in 1) the screening process of applicants and 2) the group discussion and the presentation to be held during the program by sharing with lecturers and other participants. Therefore, the applicant is requested to fill in all of the items clearly and concretely.

***AOTS will not use this information for any other purposes other than an AOTS training program.**

Note: Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment in English. Handwriting should be avoided.

1. Your name	
2. Your country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your company/organization (preferably attach an organization brochure)	
5. Your position (preferably attach an organizational chart, indicating your position)	
6. Your duties in detail	
7. Your strengths, weaknesses, and future vision as a leader	(Weakness)
	(Strengths)
	(Future Vision)

<p>8. Please write down your company/ organization's corporate philosophy (if any.)</p>	
<p>9. Most critical problems related to your own leadership</p>	
<p>10. What are your expectations of this training program ?</p>	

Question 3:

(For a representative)

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training in your company, how many managers and workers would receive the benefits of this during the year after the training? Please provide your rough estimate below.

About _____ people

Question 4:

If you have ticked “Yes, I am” in the above Question 2, please answer the following question. When you use what is learned from the AOTS training, what benefits do you expect? Tick the following statement that applies to you (multiple answers allowed).

- A reduced load to the environment and energy saving will be realized.
- Technology development and product design and development will be possible in the home country.
- Production capacity will expand. [About _____] %
- Productivity will increase. [About _____] %
- Product and service quality will improve. [About _____] %
- Costs will be reduced. [About _____] %
- Market will be extended.
- Others [_____]

Question 5:

Please provide the sales amounts of your company.

Actual sales for the last fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY
 Estimated sales for this fiscal year [_____] USD * 1 USD = 112 JPY

Question 6:

The AOTS training program costs about 6,000 USD per person to run the course. Do you think the AOTS training programs produce enough benefits to justify the expense (6,000 USD) Tick the following statement that applies to you.

- Yes
- No

Question 7:

The following question is relevant to the above Question 6. Supposing that the expense (6,000 USD) is defined as “1”, describe the benefits obtained from the AOTS training program in numerical value. Roughly assess the benefits for the next five years after the training. Tick the following statement that applies to you. A very rough estimate is fine. Your response is highly appreciated.

- Below 1.0 => Provide a specific value [_____]
- 1.0 or above and below 1.5
- 1.5 or above and below 2.0
- 2.0 or above and below 2.5
- 2.5 or above and below 3.0
- 3.0 or above => Provide a specific value [_____]

End of document